

平成19年度連携公開講座の取り組みテーマと進め方（案）

1 連携公開講座のねらい

秋田の課題をテーマに構成機関が連携して取り組む公開講座

県内大学等が連携・交流することにより、それぞれの教育・学術研究機能の水準を高めるとともに、その成果を地域社会に還元し地域の発展に貢献することをねらいとします。

複数の大学等がそれぞれの特色を発揮し、相互に連携して秋田県の課題解決を図る、又は示唆する公開講座を企画、実施します。

2 取り組みテーマについて

5月29日に運営委員長、教育研究部会長及び地域貢献部会長により今後のコンソーシアム事業の進め方を協議した結果、今年度の連携公開講座の取り組みテーマは、受講者アンケートで継続希望の多かった「高齢化対策：明るく、しなやかに、したたかに」を継続、さらにもう1テーマを新たな取り組みテーマとして地域貢献部会で選定することが望ましいとの方向が示されました。

このことについては、平成19年6月4日付けで各構成機関に通知しており、各構成機関から取り組みテーマの案を持ち寄ることにしています。

平成19年度テーマ

(1) 高齢化対策～明るく、しなやかに、したたかに～

但し、テーマ名表記については再検討の余地あり

(2) 別紙

3 今後の進め方

- (1) テーマ毎にコーディネーターを選任します。
- (2) 各テーマへの参画について、各構成機関は別紙参画者報告票により参画者及び参画の視点を提出、参画者によるワーキンググループを組織し企画・構成を検討し、公開講座を実施します。
- (3) 公開講座の日程や発表者等についてはテーマ毎のワーキンググループで決定します。
- (4) 概ねの実施時期は10月以降、対象層を考慮して曜日時間帯を決定します。

ファクシミリ018(836)5388 カレッジプラザ藤井あて
(別紙1) 連携公開講座WG参画者報告票

高等教育機関名

テーマ(1)	
担当講師	(職) (氏名)
	(電話) (ファクシミリ)
	(E-mail)
タイトル	(担当講のタイトル)
参画の視点	(どのような視点からこのテーマに参画できるのかを箇条書きしてください)
その他	(開講希望時期やその他の希望があれば自由にお書きください)

6月29日(金)までファクシミリでお送りください。

ファクシミリ 018 (836) 5388 カレッジプラザ藤井あて
(別紙2) 連携公開講座WG 参画者報告票

高等教育機関名

テーマ(2)	
担当講師	(職) (氏名)
	(電話) (ファクシミリ)
	(E-mail)
タイトル	(担当講のタイトル)
参画の視点	(どのような視点からこのテーマに参画できるのかを箇条書きしてください)
その他	(開講希望時期やその他の希望があれば自由にお書きください)

6月29日(金)までファクシミリでお送りください。

(別紙3) 平成19年度連携公開講座取り組みテーマ報告票

高等教育機関名 _____

担当者名 _____

連絡先電話 _____

提案 1	<p><テーマ></p> <p><理由、どのような講座を展開できるか></p> <p><参画の範囲又は対象校></p>
提案 2	<p><テーマ></p> <p><理由、どのような講座を展開できるか></p> <p><参画の範囲又は対象校></p>
提案 3	<p><テーマ></p> <p><理由、どのような講座を展開できるか></p> <p><参画の範囲又は対象校></p>